

# 地域住民が主体となった道路緑化による景観形成を支援します。

～地域の子どもから大人へ、台場みらいの森づくり～

## 取り組み内容

一般国道12号旭川市台場地区みちと緑のワークショップ

- 1 取組主旨：一般国道12号旭川新道台場地区の整備に合わせ、地域住民を主体とした道路緑化『台場みらいの森づくり』を実施し、地域との連携、景観の向上を図る
- 2 取組内容：地域住民との検討会を開催して森づくりプランを策定。森づくりは台場地区の「小鳥の森」で採取したドングリの種を育苗し、成長した苗木を実施場所へ移植する。3カ年計画である。  
平成20年度：検討会開催、種子採取、記念植樹会の実施  
平成21年度：発芽した苗木のタスキリレー〔台場小学校から老人ホーム緑光苑へ発芽苗木を移動〕、記念植樹会の実施  
平成22年度：育苗した発芽苗木の植樹会の実施
- 3 参加等の目的：活動場所として道路用地を提供すると共に、緑化活動を通して地域との連携を図り、良好な景観形成をサポートする
- 4 実施時期：平成20年7月～平成22年11月
- 5 実施場所：国道12号 旭川市台場
- 6 実施主体：旭川市台場地区市民委員会（平成21年度、VSP団体を設立）
- 7 協働主体：旭川開発建設部、旭川市
- 8 取組における各者の役割
  - ・実施主体：植樹活動の企画・運営、植樹活動への参加
  - ・旭川開発建設部：植樹場所の提供、植樹活動への参加
  - ・旭川市：資材の提供、植樹活動への参加



苗木タスキリレー



記念植樹会

平成21年度の活動

### ●緑づくり実施の流れ

